

清見台混声合唱団

木更津で初めて演奏されたベートーヴェン「第九」の合唱に参加したメンバーが中心となり、その合唱指導をされた小野忠雄氏(当時、木更津高校教諭)を指揮者に、ピアノ伴奏を担当された竹本三佳さんをピアニストに迎え、1987年6月27日「清見台コンサート混声合唱団」を結成。1996年に「清見台混声合唱団」と改称。

1989年の第1回から隔年で開催している定期演奏会は、2017年の第15回30周年記念定期演奏会を経て、今回は第16回となる。

その間「木更津市民合唱の集い」「オペラコンサート」「ファミリーコンサート」「国技館5000人の第九」「千葉県文化祭グランドフェスティバル」「かずさ音楽祭」、館山市の「LMA音楽のつどい」、「南総の第九」等に参加、2017年6月放映のBS朝日「子供たちに残したい美しい日本のうた」出演など、豊かな響きのある歌声を求め活動している。



【指揮】小野 忠雄



武蔵野音楽大学声楽科卒業、同専攻科修了。声楽を川村英司氏に、声楽と指揮をF.グロスマン教授(ウーン国立アカデミー)より厚い薫陶を受ける。東京都立・千葉県立高等学校において教鞭をとりつつ、ドイツリートや宗教曲を中心にソリストとして活躍。千葉県立高等学校校長を最後に公職を退き、音楽活動に専念。千葉県立館山総合高等学校・南房総市立富浦小学校校歌を作曲(共作)。清見台混声合唱団、きみさらず女声合唱団指揮者。南総の第九合唱指揮者。

【ピアノ】竹本 三佳



武蔵野音楽大学器楽科(ピアノ)卒業。難波治子、尾田綾子、勝谷壽子、神西敦子、世川岬子の諸氏に師事。これまでに「虹の音楽会」にて独奏・連弾での出演の他、読み聞かせBGM、幼稚園や福祉施設での演奏、また、声楽・管楽器の伴奏者として各種コンサートに出演するとともに、後進の指導にあたっている。淑徳大学正課外講師。清見台混声合唱団、合唱団キララ、ウイングコーラス、小糸ハーモニー、ブルーハーモニー各団ピアニスト。

【賛助出演】レゾナンツ・カペレ

音楽的な共鳴(レゾナンツ)を求める若き演奏家たちにより結成。音楽への飽くなき探求心とともに器楽・声楽の枠を超え、より豊かな“響き”を求める、小さな集団(カペレ)です。



《君津市民文化ホール・アクセス》

●電車：JR内房線君津駅南口よりバスまたはタクシーで15分
●アクアライン経由高速バス：東京駅八重洲南口住友生命八重洲ビル前から君津方面行乗車55分、君津バスターミナル下車
〒299-1172 千葉県君津市三重622 / TEL 0439-55-3300